

「子供の森」計画

in インド



子どもたちの「自然を愛する心」を育みながら地球緑化を進める「子供の森」計画。人口大国インドでは、急速に進む都市化の中で多くの子どもたちに、地球環境問題や自然・緑の大切さ、植林など実際に行動することの大切さを教えています。



2011年の活動

- 2011年は558の学校で植林活動や環境教育を実施（植林17,720本・面積44.52ha）
- 北インドでは一部、学校教育制度の中で連携実施。多くの学校で植林活動が展開されました

「子供の森」計画参加学校数(1992年からの累計値)：1,932校

2011年までの植林実績



インド



- ◆人口：1190,524百万人(2010年IMF推計値 日本は127,594百万人)
- ◆面積：328万7千km²(総務省統計局資料2008年値 日本は37万8千km²)
- ◆一人当たりGDP：1,527 US\$ (2011年9月IMF試算値 日本は45,774 US\$)
- ◆森林率：23%(2010年FAO公表値 日本は69%)
- ◆「子供の森」計画積極展開地域(丸印)：
北インド・ニューデリー周辺、南インド・ケララ州周辺



インドの活動を支援して下さる方を募集しています。
ご支援や各地域の子どもたちの活動の様子はこちらから

➔ 「子供の森」計画情報提供サイト
www.kodomonono-mori.info



ベルマークや書き損じはがきも募集しています。
ベルマークは1点1円として「子供の森」計画の支援となります。
事務局までお送りください。

事務局



〒168-0063 東京都杉並区和泉3-6-12
☎ (03) 3322-5161 ☎ (03) 3324-7111 E-mail oisca@oisca.org
<http://www.oisca.org/>

コンクリートジャングルに緑を!

「子供の森」計画は子どもたちの健康も守っているよ

SLB学校は、インド南部のタミル・ナードゥ州カンニヤークマリ県の県庁所在地であるナーガルコーイルという都市にあります。ナーガルコーイルは人口が多く、郊外までコンクリートのビルが建ち並び、緑がほとんどありません。そこで、学校の敷地面積が他の学校より比較的広いSLB学校では、学校の敷地内に森をつくって街の緑を増やそう!と「子供の森」計画に参加しています。記念日に植樹をしたり、草取りなどの手入れをしたり、子どもたちはそれぞれ木とのふれあいを楽しんでいます。

毎日、朝と夕方に植林をした木を訪れ世話をしているアショック君は、「地球緑化の活動は、温暖化への対策としてとても重要なことだと思う。また、屋外での苗木の世話は、僕たちの生活を健全にしてくれるし、仲間と一緒に育てることでチームワークを強めることができる」と「子供の森」

計画の良さを語ってくれました。子どもたちは、木陰や鳥などの様々な生き物のすみかを街にもっと増やしていくためにも、これからもたくさんの木を植えたいと考えています。



記念日にOISCAスタッフと一緒に植林しました



子どもたちの植林風景。後ろには昨年植林した木も

スルビーさん

一生懸命に取り組む少女を
ピックアップ

スルビーさんは家族の中で初めて学校に通った女の子です。彼女の両親は文字が読めません。学校の創立者であるシン先生は彼女の両親に子どもを学校へ通わせることを強く勧め、学校も奨学金を出し彼女の就学の支援をしました。

スルビーさんの家は4頭の牛を飼い、その牛乳を売って生活をしており、彼女はよく家事や牛の世話を手伝っています。何事にも一生懸命取り組む彼女は、学校でも非常に真面目に勉学に励み、また「子供の森」計画の活動にも積極的に参加しています。

そんな彼女はこの学校での「子供の森」計画の中心人

物。常にコーディネーターを手伝い、また周りの子どもたちへも積極的に参加するよう呼びかけています。2011年は100本の苗木を植えて力を合わせて育てています。

彼女はこの活動を通じて、前までは気がつかなかった、木々や森の役割や、ゴミの分別・リサイクルの必要性などを学び、彼女自身の生活にも役立っているそうです。



スルビーさんが通う学校



何事にも頑張って取り組むスルビーさん



600名の子どもたちが学んでいます

TOPICS

緑の小道

インド南部のケララ州カリカットにあるGHSS学校では、学校の中に“緑の小道”を作っています。4年前から取り組んでいるこの“緑の小道”には、今までに約50種類150本の木々が植えられました。子どもたちは木の種類を勉強したり次に植える種類の木を話し合ったり、楽しそうに木の世話をしながら緑の小道づくりの活動を続けています。



木の説明と物語を読むことができます



“緑の小道”作り